



# プラットフォーム 多様なアクティビティが重なる器

大阪狭山市に既にあるポテンシャルを活かすように『生活』や『歴史』や『地勢』に耳を澄ませ積み重なる地層がレイヤー状に重なるように、新たな活動や賑わいが重なる居場所をつくります



誰でも来ていい場所・誰でも来やすい場所

- ・大阪狭山市の魅力さをさらに高めるサードプレイスをつくります。
- ・フトコロの深い器で市民の様々なニーズを受け止めます。

## 大阪狭山市の微地形による地勢の豊かさ



設計担当者による大阪狭山市フィールドワークメモ『原風景・生活を感じる』



自然と生活が近接する里山の豊かさを活かしたみんなの居場所

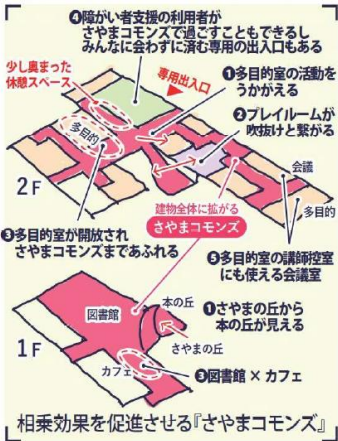
## 外構施設 マチに開かれた、ひとつながりのランドスケープ だれもが訪れやすい施設



マチに開かれた、ひとつながりのランドスケープ



## 相乗効果 さやま commons が多様な居場所をつなぎ、 複合する各機能の相乗効果を生み出します



『さやま commons』にあふれる各室のアクティビティ



様々な活動が見通せる開放的な吹抜

## 図書館機能 大人も子どもも親しめる居心地の 良いマチの図書館をつくります



全体を見渡せるわかりやすい図書館

## 子育て支援機能 みんなで見守る、 安全安心のはぐみ場



守られつつ開放感のあるプレイルーム

## 障がい者地域活動支援機能 守られながら繋がる インクルージョンの場



閉鎖感を感じさせない、明るく開放的な活動室

## 市民活動支援機能 アクティビティが見える、多目的に利用 可能な市民活動スペースをつくります



外にも開いた使い方が可能な多目的室A

※優先交渉権者からの提案内容であり、今後、市との協議により一部変更となる可能性があります。